

職場体験学習は

実施時期の課題



二井登喜男 議員



職場体験学習

Q 阿久比中で、2年生を対象に231名が196の事業所で職場体験学習を本年度初めて実施した。大成功であったようだ。そこで、

- ① 実施に向けての様子。
- ② 生徒たちの反応。
- ③ 受け入れて頂いた事業所からの御意見、感想を。
- ④ 先生達の感想、問題点、課題。
- ⑤ 保護者からの感想、御意見。
- ⑥ 次年度は県の補助を受けると聞いた。実施計画は。以上詳しく伺います。

A ① 商工会等と事前協議し、受入れ要請した。

- ② 働くことの大切さ、大変さを実感した。
- ③ 生徒がまじめで一生懸命なのに感心した。
- ④ 事業所の方に親切に対応してもらい有難かった。実施時期が課題。
- ⑤ 親子の会話が增えた。
- ⑥ 今回の反省点を踏まえ、次年度は夏休み期間に、より充実した職場体験学習を実施したい。

グリーンカーテンの取組みを

実験的な取組を

Q うだる様な暑さの中で子供達が学ぶ教室に、クーラーはない。

全国各地で、グリーンカーテンに取り組んでいる。効果は実証されている。わずかであっても子供達の為にできる事はやってあげたい。モデル教室として試してみてもどうか。

A アサガオやヘチマなどを窓際に植えて、

夏の日差しをさえぎり室温の上昇を抑えるグリーンカーテンは、暑さ対策として効果的なようだ。

しかし、教室の中が暗くならないか、風通しが悪くならないか、など心配な面もある。

効果や問題点を調べるために、実験的に取組むよう学校に提案する。

妊婦健診の充実を

財政状況を見検討

Q 妊婦に伴う健診の費用には、保険適用

がなく、妊婦は1回に6000円程度を支払っている。町では、公費負担の健診を5回に拡充予定だが、出産までに通常14〜15回健診する。子供を安心して産み育てるためにも、産後の健診を含めた、妊婦健診助成制度としての拡充が強く望ま

れている。町の考えを伺う。

A 妊婦健康診査につきましては、母体の健康確保を図る上で重要であるため、平成19年度より、妊婦健診を従来2回から5回に無料健診を実施いたします。また、

産婦健診につきましては、財政状況を見まして今後検討してまいります。